

## GW攻略法！

3年生のみなさんは、もう受験生になっていますか？  
もうすぐやってくるゴールデンウィーク（GW）をうまく乗り切って、合格へのパスポートをゲットしましょう。このGW期間中にぜひ実行して欲しい3つのことをお教えします。



### ①一日10時間勉強を初体験しよう！

学校では6、7時間の授業と1時間の補習を受けます。その後、4時間程度の家庭学習をしている…ハズです。となるとみなさんは普段、合計で約10時間程度の学習をしていることになります。是非、この普段と変わらない生活をこのGW中にも実行してほしいのです。もし実行できたならば、GW中になんと

**50時間**〔5日(休日)×10時間〕も家庭学習ができます！

部活動で遠征や試合が重なる人は、遠征先に勉強道具を持って行くなど、すきま時間を工夫しましょう。

### ②進路について保護者の方と相談をしよう！

担任の先生と一度は面談が終わったところだと思います。しかしあなたと担任だけの相談では、決して進路を決めることはできません。入学金や授業料を出して大学などへ行かせてくれるのはあなたの家族の方です。

夏休みの三者面談で、

家族の人：「うちは県内の国立大学へしかやれません。」

あなた：「僕は県外へ行って一人暮らしがしたい。」とか、

家族の人：「薬剤師になってもらいたいので薬学部に行かせたいのですが、うちの子はどうでしょうか。」

担任：「とりあえず、この成績を見ていただけませんか。」

家族の人：「えっ、こんな成績だったん？ もう！ 全然成績を見せてくれないものですから…」

などというケースもあります。これでは、志望校の決定に出遅れてしまいます。そこで、このGW中に保護者の方と自分の進路について十分に話し合う時間をもってほしいのです。自分の興味や関心、将来の仕事との関係、経済的なことなど、いろいろな角度から考えてみてください。また、希望校への合格可能性については、4月15日（土）に受験した全統マーク模試が1つの指標になると思います。

### ③見て聞いて、様々な知識を深めよう！

特に推薦入試の面接や志望理由書作成の対策としては、数多くの経験を積んでいることが求められます。できればGW中に志望校を見に行きましょう。（オープンキャンパスをしていなくても敷地には入れます。）

また、自分の進路に関係するイベントに参加してみてください。県内のイベントは地元徳島県の現状を知るのに役に立ちますよ。

<参考>

【マチ★アソビ】5/5（金）～5/7（日）徳島市内各所

単なるアニメのイベントではなく、「県内外から大勢の観光客を集める一大行事」という視点を持って行ってみよう。経済学系統、地域協働学系統の志望者におすすめ。

【フリーリングスフェスト2017】5/3（水）～5/4（木）鳴門市ドイツ館

ドイツソーセージ、ドイツ雑貨などのドイツ物産展を開催。ドイツ館を見学しながら鳴門市と深いかわりのあるドイツの歴史や文化に触れてみましょう。文学、歴史、国際関係などを進路に考えている人におすすめ。

（あくまでも参考です。詳しい開催日時等はホームページ等で確認してください。）

### ④志望理由書マスターノートを仕上げよう！

先日の志望理由書講演会はどうでしたか？早速、志望理由書の下書きに挑戦している人を何人も見かけました。5月8日には志望理由書模試がありますが、マスターノートは持ち込みOKです。GWのうちにマスターノートを仕上げ、下書きまでしておきましょう。志望理由書は大学の推薦入試だけではなく、これから皆さんが進む社会でも重要です。